

施設名：日野駅西駐輪場、豊田駅南第4駐輪場

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・市民の平等な利用及びサービスの向上について
 - ①施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。
- ・公の施設の効用を最大限に発揮することについて
 - ①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できるものになっているか。
 - ②施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。

(2) 応募団体名

株式会社 日野市企業公社

(3) 採点表

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	(株)日野市企業公社 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	191	280点 (40点×7人)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。		
	⑤地域との連携が図れているか。		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できるものになっているか。	222	350点 (50点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。		
	③施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。		
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	186	280点 (40点×7人)
	②同種の施設管理運営実績があるか。		
	③防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。		
	④適正な経理処理ができるか。		
	⑤利用者との苦情対応策は適切か。		
	⑥労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		

個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	24	35点 (5点×7人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	63	105点 (15点×7人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小計		686	1,050
付加点		0	点
合計		686	(150点×7人)
得点率		66%	人)

本施設については、株式会社 日野市企業公社に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 100.4 点）に基づき、付加点は 0 点。

(4) 選定結果

指定管理者候補者 株式会社 日野市企業公社

(5) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで

(6) 選定理由

- ・判断の目安の得点も評価点基準を満たしている。
- ・本施設における市民の平等な利用、利用率向上及び利用者に対するサービスの向上のための方策があることから、公の施設としてのサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・豊田駅南第4駐輪場は100%利用を目指し取組んでいただきたい。
- ・現場で受入れ／出しの担当しているシルバー人材センター担当者は施設定期利用のPR、声掛けをしていただきたい。
- ・レンタサイクル制度導入の実現に向けて努力していただきたい。
- ・市として、日野駅西駐輪場の利用率向上のため、近隣駐輪場の有料化の検討を進めていただきたい。

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・市民の平等な利用及びサービスの向上について
 - ①高齢者、障害者などに対する案内、サービスの工夫がなされているか。
- ・管理に要する経費の縮減を図ることについて
 - ①事務効率、経費削減等の工夫がなされているか。

(2) 応募団体名

社会福祉法人 日野市社会福祉協議会

(3) 採点表

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	(社)日野市社会福祉協議会 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されているか。	148	210点 (30点×7人)
	②利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	③施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①施設の目的を、効果的かつ効率的に達成できるものになっているか。	112	175点 (25点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がなされているか。		
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	267	385点 (55点×7人)
	②労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がなされているか。		
	③適正な経理処理ができるか。		
	④同種の施設管理運営実績があるか。		
	⑤防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。		
	⑥日常的な安全管理が十分に考えられているか。		
	⑦利用者とのトラブルの未然防止策及び対応策は適切か。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	63	105点 (15点×7人)
	②情報公開を行うための体制が整っている		

	か。		
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	105	175点 (25点×7人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
	小 計	695	1,050 点 (150点×7人)
	付 加 点	35	
	合 計	730	
	得 点 率	70%	

本施設については、社会福祉法人 日野市社会福祉協議会に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 105.5 点）に基づき、5 点×7 名=35 点の付加点を加算する。

(4) 選定結果

社会福祉法人 日野市社会福祉協議会

(5) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで

(6) 選定理由

- ・判断の目安である得点が評価点基準を満たしているため。
- ・高齢者、障害者に対する案内、サービスの工夫がなされていること、利用者との苦情等トラブル未然防止策及び対応策について、マニュアルの整備、研修されていることを評価した。
- ・本施設について十分な経験があることから公の施設としての安定したサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・年々利用者数が減少しているので、施設利用者数を増やす取り組みをしていただきたい。
- ・施設の老朽化、高齢者の利用が多いため、安全面に配慮し、特に夜間など緊急時の対応と人員体制等を整えて施設運営をしていただきたい。

施設名：日野市立つばさ

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・市民の平等な利用及びサービスの向上について

- ①地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られているか。
- ・公の施設の効用を最大限に発揮することについて
 - ①利用者の増加及び利用率の向上が図られているか。

(2) 応募団体名

社会福祉法人 日野市福祉事業団

(3) 採点表

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	(社)日野市福祉事業 団 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①訓練等給付費が支給されている障害者が平等に利用契約に基づき施設を利用できるようになっているか。	237	350点 (50点×7人)
	②障害のある市民及びその家族が利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。		
	⑤地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られているか		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①公の施設の効用を最大限に発揮できるものになっているか。	152	245点 (35点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。		
	③利用者の増加及び利用率の向上が図られているか。		
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	204	315点 (45点×7人)
	②防災・防犯時の危機管理対応策は適切であるか。		
	③日常的な安全管理が十分に考えられているか。		
	④日常的な衛生管理が十分に考えられているか。		
	⑤労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	23	35点 (5点×7人)

その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	68	105点 (15点×7人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小計		684	1,050点 (150点×7人)
付加点		35	
合計		719	
得点率		69%	

本施設については、社会福祉法人 日野市福祉事業団に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 105.2 点）に基づき、5 点×7 名=35 点の付加点を加算する。

(4) 選定結果

指定管理者候補者 社会福祉法人 日野市福祉事業団

(5) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日 まで

(6) 選定理由

- ・判断の目安である得点が評価点基準を満たしているため。
- ・障害者自立支援法に基づき障害者の日々の活動を支援する施設として、市と協調して事業を展開する必要のある当該施設の管理運営について十分な経験があることから、公の施設としてのサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・それぞれの事業の定員確保に関係各機関との連携と強い働きかけをしていただきたい。
- ・特に就労継続支援（B）事業については、新たな利用者の獲得に取り組んでいただきたい。
- ・魅力ある作業科目の開発にも取り組んでいただきたい。
- ・障害者の関わる施設として大震災を考慮した対応マニュアルの作成と訓練の実施を継続していただきたい。
- ・利用者一人ひとりに合ったサービスが十分に受けられるように配慮をしていただきたい。
- ・送迎運転委託業務は、特命随意契約で1社のみと契約しているが、一般競争入札が導入できないか検討していただきたい。

施設名：日野市立やまぼと

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・市民の平等な利用及びサービスの向上について
 - ①障害がある市民及びその家族が利用できる配慮はなされているか。
 - ②利用者の意見を反映する仕組みがあるか。

③地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られているか。

④施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。

(2) 応募団体名

社会福祉法人 日野市福祉事業団

(3) 採点表

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	(社)日野市福祉事業 団 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①障害のある市民及びその家族の平等な利用が確保されているか。	330	490点 (70点×7人)
	②障害のある市民及びその家族が利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。		
	⑤地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られているか。		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①公の施設の効用を最大限に発揮できるものになっているか。	88	140点 (20点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。		
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	185	280点 (40点×7人)
	②防災・防犯時の危機管理対応策は適切であるか。		
	③日常的な安全管理が十分に考えられているか。		
	④日常的な衛生管理が十分に考えられているか。		
	⑤労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	22	35点 (5点×7人)

その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	68	105点 (15点×7人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小計		693	1,050点 (150点×7人)
付加点		35	
合計		728	
得点率		70%	

本施設については、社会福祉法人 日野市福祉事業団に対して、行政評価及び市民評価による評価結果(評価点 106.9 点)に基づき、5 点×7 名=35 点の付加点を加算する。

(4) 選定結果

指定管理者候補者 社会福祉法人 日野市福祉事業団

(5) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日 まで

(6) 選定理由

- ・判断の目安である得点が評価点基準を満たしているため。
- ・障害者自立支援法に基づき障害者の日々の活動を支援する施設として、市と協調して事業を展開する必要のある当該施設の管理運営について十分な経験があることから、公の施設としてのサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・新たな利用者増のため、若年層用の支援メニューの提供に取り組んでいただきたい。
- ・障害者の関わる施設として大震災を考慮した対応マニュアルの作成と訓練の実施を継続していただきたい。
- ・施設運営には、地域の自治会、ボランティア等と連携していただきたい。
- ・送迎運転委託業務は、特命随意契約で1社のみと契約しているが、一般競争入札が導入できないか検討していただきたい。

施設名：日野市立はくちょう

(1) 選定のポイント(採点表における重点項目)

- ・市民の平等な利用及びサービスの向上について
 - ①施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。
 - ②地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られているか。

(2) 応募団体名

社会福祉法人 日野市福祉事業団

(3) 採点表

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	(社)日野市福祉事業 団 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①介護給付費が支給されている障害者が平等に利用契約に基づき施設を利用できるようになっているか。	278	490点 (70点×7人)
	②障害のある市民及びその家族が利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。		
	⑤地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られているか。		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の削減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①公の施設の効用を最大限に発揮できるものになっているか。	82	140点 (20点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。		
	③利用者の増加及び利用率の向上が図られているか。		
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	220	280点 (40点×7人)
	②防災・防犯時の危機管理対応策は適切であるか。		
	③日常的な安全管理が十分に考えられているか。		
	④日常的な衛生管理が十分に考えられているか。		
	⑤労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	23	35点 (5点×7人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	67	105点 (15点×7人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計		670	1,050
付 加 点		35	点

合 計	705	(150点×7人)
得点率	68%	

本施設については、社会福祉法人 日野市福祉事業団に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 106.0 点）に基づき、5 点×7 名=35 点の付加点を加算する。

(4) 選定結果

指定管理者候補者 社会福祉法人 日野市福祉事業団

(5) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日 まで

(6) 選定理由

- ・判断の目安である得点が評価点基準を満たしているため。
- ・障害者自立支援法に基づき、重度の知的障害者の日々の活動を支援する施設として、市と協調して事業を展開する必要のある当該施設の管理運営について十分な経験があること、施設の特長を生かした提案がされていること、地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られていることから、公の施設としてのサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・利用率を上げる取り組みとあわせ、利用者一人ひとりの支援にも丁寧に対応していただきたい。
- ・重度障害者の利用施設であるので、大震災等も考慮して実施訓練も含めて対応していただきたい。
- ・公の施設としての障害者施設の役割でもあるセーフティネットを念頭において、民間施設からの障害者の受入れを継続していただきたい。
- ・公の施設であるため情報提供の拠点として、他の民間施設のネットワークに加わると共に情報提供をし、当該施設利用者、家族、関係機関、地域とあらゆる面で連携していただきたい。
- ・長期欠席者の対応を考慮していただきたい。
- ・送迎運転委託業務は、特命随意契約で 1 社のみと契約しているが、一般競争入札が導入できないか検討していただきたい。

施設名：日野市立希望の家

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・市民の平等な利用及びサービスの向上について
 - ①障害者のある子供及びその家族が利用できる配慮はなされているか。
 - ②施設の特長を生かしたサービスが提案されているか。
 - ③地域、関係機関、ボランティア等との連携が図れているか。

(2) 応募団体名

社会福祉法人 日野市福祉事業団

(3) 採点表

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	(社)日野市福祉事業 団 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①障害のある子ども及びその家族の平等な利用が確保されているか。	382	455点 (65点×7人)
	②障害のある子ども及びその家族が利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者(保護者)の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。		
	⑤地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られているか。		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①公の施設の効用を最大限に発揮できるものになっているか。	102	140点 (20点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。		
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	215	315点 (45点×7人)
	②防災・防犯時の危機管理対応策は適切であるか。		
	③日常的な安全管理が十分に考えられているか。		
	④日常的な衛生管理が十分に考えられているか。		
	⑤労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	23	35点 (5点×7人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	78	105点 (15点×7人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計		800	1,050 点 (150点×7人)
付 加 点		70	
合 計		870	

得点率	83%	人)
-----	-----	----

本施設については、社会福祉法人 日野市福祉事業団に対して、行政評価及び市民評価による評価結果(評価点 112.5 点)に基づき、10 点×7 名=70 点の付加点を加算する。

(4) 選定結果

指定管理者候補者 社会福祉法人 日野市福祉事業団

(5) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日 まで

(6) 選定理由

- ・判断の目安である得点が評価点基準を満たしているため。
- ・障害者自立支援法に基づく学齢前の発達に不安のある子ども及び障害のある子どもの育ちを支援する施設であるとして、また、保護者の子育てに対する不安を軽減する施設として市と協調して事業を展開する必要のある当該施設の管理運営について十分な経験がある、また管理運営について、熱意・意欲、積極性が感じられることから、公の施設としてのサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・施設の利用者も多く、施設も老朽化しているので、安全対策には万全を期していただきたい。また、災害時には隣接する公共施設の職員と連携し、安全な施設へ避難誘導できる体制を整えていただきたい。
- ・災害時の対応以外で家庭（親の病気等）の緊急事態の受入体制が少しでも早く出来るようにしていただきたい。
- ・送迎運転委託業務は、特命随意契約で 1 社のみと契約しているが、一般競争入札が導入できないか検討していただきたい。

施設名：日野市東部会館

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・市民の平等な利用及びサービスの向上について
 - ①利用者の意見を反映する仕組みがあるか。
- ・事業計画に沿った管理を安定して行うについて
 - ②日常的な安全管理が十分に考えられているか。

(2) 応募団体名

株式会社 日野市企業公社

(3) 採点表

6 名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	(株)日野市企業公社 得点	配点合計
------	-----	------------------	------

市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	241	360点 (60点×6人)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。		
	⑤地域との連携が図られているか。		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①公の施設としての効用や設置目的を發揮できるものになっているか。	54	90点 (15点×6人)
	②経費削減等の工夫がされているか。		
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	189	350点 (50点×6人)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。		
	④日常的な安全管理が十分に考えられているか。		
	⑤利用者とのトラブル未然防止策及び対応策は適切か。		
	⑥労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	19	30点 (5点×6人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	75	120点 (20点×6人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小計		578	900点 (150点×6人)
付加点		60	
合計		638	
得点率		71%	

本施設については、株式会社 日野市企業公社に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 113.4 点）に基づき、10 点×6 名=60 点の付加点を加算する。

(4) 選定結果

指定管理者候補者 株式会社 日野市企業公社

(5) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 27 年 3 月 31 日 まで

(6) 選定理由

- ・判断の目安である得点が評価点基準を満たしているため。
- ・事業計画書等の内容から、市民の平等な利用が確保されている。
- ・本施設の管理運営について、十分な経験があり、施設の特徴を活かし安定した公共サービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・会館の利用者増、利用率向上については、集会室とプールそれぞれに対する創意工夫した計画と実行に取り組んでいただきたい。
- ・プール運営については、委託業者に一任せず、緊急時の対応をすみやかに行っていただきたい。
- ・夜間でのトラブル対応について、指定管理者内の緊急対応体制を確立していただきたい。
- ・温水プールを持つ日野で唯一のコミュニティ施設なので、市民全体に対しての PR に努めていただきたい。
- ・和室、料理実習室の利用率を向上させる方策に取り組んでいただきたい。

施設名：日野市立万願寺交流センター

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・市民の平等な利用及びサービスの向上について
 - ①利用者の意見を反映する仕組みがあるか。
- ・事業計画に沿った管理を安定して行うについて
 - ①利用者とのトラブル未然防止策及び対応策は適切か。

(2) 応募団体名

NPO 法人 日野子育てパートナーの会

(3) 採点表

6 名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	NPO 法人日野子育てパートナーの会 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。	①市民の平等な利用が確保されているか。	295	390 点 (65 点×6 人)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。		

(第4条第1号)	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特徴を生かしたサービスが提案されているか。		
	⑤地域との連携が図られているか。		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の削減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①公の施設としての効用や設置目的を発揮できるものになっているか。	68	90点 (15点×6人)
	②経費削減等の工夫がされているか。		
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	183	270点 (45点×6人)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。		
	④日常的な安全管理が十分に考えられているか。		
	⑤利用者とのトラブル未然防止策及び対応策は適切か。		
	⑥労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	19	30点 (5点×6人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	92	120点 (20点×6人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計		657	900点 (150点×6人)
付 加 点		60	
合 計		717	
得 点 率		80%	

本施設については、NPO 法人 日野子育てパートナーの会に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 115.8 点）に基づき、10 点×6 名=60 点の付加点を加算する。

(4) 選定結果

(5) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 27 年 3 月 31 日 まで

(6) 選定理由

- ・判断の目安である得点が評価点基準を満たしているため。
- ・事業計画書等の内容から、利用者の意見を反映する仕組みや施設の特徴を生かしたサービスが提案されていること。また、管理運営について、熱意・意欲、積極性が感じられることから、公の施設としてのサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・交流センターですので、子育て専用の施設という先入観を与えないよう、世代を越えた地域の交流の場として、地域の特徴を活かした人材を活用できるような取り組みもしていただきたい。

施設名：日野市立多摩平交流センター

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・市民の平等な利用及びサービスの向上について
 - ①利用者の意見を反映する仕組みがあるか。
- ・事業計画に沿った管理を安定して行うについて
 - ①利用者とのトラブル未然防止策及び対応策は適切か。

(2) 応募団体名

NPO 法人 市民サポートセンター日野

(3) 採点表

6名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	NPO 法人市民サポートセンター日野 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	293	390点 (65点×6人)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特徴を生かしたサービスが提案さ		

	れているか。		
	⑤地域との連携が図られているか。		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①公の施設としての効用や設置目的を発揮できるものになっているか。 ②経費削減等の工夫がされているか。	64	90点 (15点×6人)
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。 ②適正な経理処理ができるか。 ③防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。 ④日常的な安全管理が十分に考えられているか。 ⑤利用者とのトラブル未然防止策及び対応策は適切か。 ⑥労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。	197	270点 (45点×6人)
個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	20	30点 (5点×6人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。 ②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。 ③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。	90	120点 (20点×6人)
	小 計	664	900点 (150点×6人)
	付 加 点	30	
	合 計	694	
	得 点 率	78%	

本施設については、NPO 法人 市民サポートセンター日野に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 110.5 点）に基づき、5 点×6 名=30 点の付加点を加算する。

(4) 選定結果

指定管理者候補者 NPO 法人 市民サポートセンター日野

(5) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 27 年 3 月 31 日 まで

(6) 選定理由

- ・判断の目安である得点が評価点基準を満たしているため。
- ・事業計画書等の内容から、施設の特性を活かしたサービスの提案がなされていた。また、管理運営について、熱意・意欲、積極性が感じられることから、公の施設としてのサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・利用率の非常に高い施設であり、公平な受付業務を継続していただきたい。
- ・利用者増、利用率増には、調理室の使い勝手改善が重要なため、利用者の要望も考慮して担当課と改善に取り組んでいただきたい。

施設名：日野市民プール

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・公の施設の効用を最大限に発揮することについて
 - ①施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。
- ・事業計画に沿った管理を安定して行う能力について
 - ①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修体制が提案されているか。
 - ②同種の施設管理運営実績があるか。
(プール運営、駒形の渡し場運営という、特に人命に直接関わる業務であることを踏まえ)

(2) 応募団体名

ニッセイファシリティ 株式会社
日野市社会教育センター（辞退）
シンコースポーツ 株式会社

(3) 採点表

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	シンコースポーツ(株) 得点	ニッセイファシリティ(株) 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されているか。	①市民の平等な利用が確保されているか。	134	107	175点 (25点×7人)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。			

るか。(第4条第1号)	るか。			
	③施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。			
	④地域との連携が図られているか。			
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の削減を図ることができるか。(第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できるものになっているか。	255	193	360点 (45点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。			
	③施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。			
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有しているか。(第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	332	267	385点 (55点×7人)
	②同種の施設管理運営実績があるか。			
	③防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。			
	④適正な経理処理ができるか。			
	⑤利用者との苦情対応策は適切か。			
	⑥労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。			
個人情報等について適正な管理が確保されるか。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	25	20	35点 (5点×7人)
その他市長等が認める事項。(第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	115	83	140点 (20点×7人)
	②運営方針等から熱意・意欲が感じられるか。			
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。			
小 計		861	670	1,050点 (150点×7人)
付 加 点		105	0	
合 計		966	670	
得 点 率		92%	64%	
順 位		1	2	

本施設については、シンコースポーツ 株式会社に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 121.0 点）に基づき、15 点×7 名=105 点の付加点を加算する。

(4) 選定結果

指定管理者候補者 シンコースポーツ 株式会社

(5) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで

(6) 選定理由

- ・評価点基準を満たしているため。また、評価点を満たす2社の内、審査結果が上位であるため。
- ・本施設における十分な経験があり、事業計画書等から安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できている。また、地域との連携の提案があり、熱意・意欲、積極性が感じられることから、公の施設としてサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・外部に委託している施設維持管理業務については、業者と十分な連携対応をしていただきたい。
- ・非常災害時の危機管理対応に対応できる体制を徹底していただきたい。
- ・施設の利用目標を実現するため、多様なサービスプログラムの企画を実行していただきたい。
- ・プール閉鎖期間の施設利用について地域と連携した取り組みをしていただきたい。

施設名：日野市立グラウンド等（全14施設）

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・管理に要する経費の縮減を図ることについて
 - ①事務効率、経費削減等の工夫がされているか。
- ・事業計画に沿った管理を安定して行う能力について
 - ①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。

(2) 応募団体名

シンコースポーツ 株式会社
株式会社 フクシ・エンタープライズ
株式会社 日野市企業公社
有限会社 あづみ工房

(3) 採点表

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	㈱フクシ・ エンタープ ライズ 得点	シンコ ースポ ーツ㈱ 得点	あづみ 工房 (有) 得点	㈱日野 市企業 公社 得点	配点合計
市民の平等な利用 及びサービスの向 上が確保されてい るか。(第4条第1 号)	①市民の平等な利用が確保されて いるか。	169	146	153	122	210点 (30点×7 人)
	②だれでも利用できる配慮はなさ れているか。					
	③施設の特性を生かしたサービス が提案されているか。					
	④地域との連携が図られているか。					

事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の削減を図ることができるか。 (第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できるものになっているか。	230	198	178	128	280点 (40点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。					
	③施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。					
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有しているか。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	282	299	210	226	385点 (55点×7人)
	②同種の施設管理運営実績があるか。					
	③防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。					
	④適正な経理処理ができるか。					
	⑤利用者との苦情対応策は適切か。					
	⑥労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。					
個人情報等について適正な管理が確保されるか。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	24	23	21	21	35点 (5点×7人)
その他市長等が認める事項。(第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	107	100	93	78	140点 (20点×7人)
	②運営方針等から熱意・意欲が感じられるか。					
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。					
小 計		812	766	662	575	1,050点 (150点×7人)
付 加 点		0	0	0	0	
合 計		812	766	662	575	
得 点 率		78%	73%	63%	55%	
順 位		1	2	3	4	

各応募者の付加点は0点。

(4) 選定結果

指定管理者候補者 株式会社 フクシ・エンタープライズ

(5) 指定期間

平成24年4月1日 から 平成29年3月31日 まで

(6) 選定理由

・評価点基準を満たしているため。また、評価点を満たす3社の内、審査結果が

上位であるため。

- ・本施設における経費削減等の工夫がなされている、また管理運営について、熱意・意欲、積極性が感じられることから、公の施設としてのサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・現指定管理者と新指定管理者は現場情報を十分引継いでいただきたい。
これまで実施されていた業務の水準を低下させることのない様に市民サービスの向上に努めていただきたい。現指定管理者は、きめ細かく現場のトラブルへの対応をされていることを認識していただきたい。
- ・大震災により起因する河川の増水対策についても準備していただきたい。
- ・運動施設管理の専門業者であり、自主事業や専門性を活かした施設運営を実施していただきたい。
- ・地域、スポーツ諸団体との緊密な関係を確立していただきたい。